

国際協力機構東ティモール大学工学部支援プロジェクト短期派遣専門家

派遣先：東ティモール大学（東ティモール民主共和国）

派遣期間：平成20年8月17日（日）～8月30日（土）

技術職員：1名（教員1名）

活動内容：

1. 供給機材（旋盤）の据え付け、精度検査

2. 教官への供給機材（旋盤、ドリル研磨機、エンドミル研磨機）を使用した実習教育

3. 地元企業及び学生への供給機材を使用した実習教育（教官のワークショップ）



供給機材の旋盤は、工場内に運び込まれていた



旋盤に塗布してあった防錆剤を取り除く



電圧380Vをトランスを介し、220Vに変圧し、電源を繋ぎ込む



旋盤の水平出しおよび精度検査を行う



精度検査のための外周切削



ドリル研磨機の操作指導



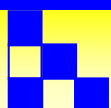
エンドミル研磨機の操作指導

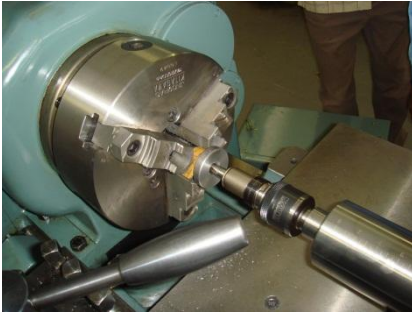


旋盤の操作指導（外周切削）



旋盤の操作指導（端面切削）





旋盤の操作指導(タッパーを使用したねじ切り)



教官によるワークショップを開催し、旋盤の説明を行う



ワークショップでのドリル研磨機の説明



ワークショップ参加者と記念撮影



工学部学科合同セミナーが開催された



短期専門家と日本大使館への表敬訪問



短期専門家、コーディネータとともに学長への表敬訪問



市内にある資材店
何でも揃うわけではない



一番大きな市場
奥は深く、日用品、衣類、食材が揃う

東ティモール大学工学部へラキャンパスの機械工場にて、約10日間の作業。旋盤、ドリル研磨機、エンドミル研磨機の据え付けから精度検査、操作指導を行いました。

また、地元企業及び現地専門学生へのワークショップを開けるよう現地教官を指導し、開催時には皆さん満足されたようでした。今後ますますの教官のレベルが上がることを願います。休日には、市内を探索しました。一番大きな市場ハリランは、品物が豊富でした。海岸近くには子供たちの明るい笑顔が沢山ありました。

